

41 畜産クラスター等による生産基盤の維持・強化

【令和6年度補正予算額（所要額）37,099百万円】

＜対策のポイント＞

畜産クラスター計画を策定した地域に対し、**地域の収益性向上等に必要な施設整備や機械導入等を支援**します。また、**新規就農者を優先的に支援**します。加えて、**優良な若い繁殖雌牛への更新の加速化や、酪農・肉用牛経営の省力化に資するICT関連機械の導入**を支援します。

＜政策目標＞

- 牛肉の生産量の増加（33（48）万t〔平成30年度〕→40（57）万t〔令和12年度まで〕）※（ ）は枝肉換算
- 飼料自給率の向上（25%〔平成30年度〕→34%〔令和12年度まで〕）

等

＜事業の内容＞

- 1. 畜産クラスター事業** (所要額) 31,900百万円

 - ① **施設整備事業**
中心的な経営体に対し、収益力強化等に必要な施設整備等を支援します。
 - ② **機械導入事業**
中心的な経営体に対し、収益力強化等に必要な機械の導入を支援します。
 - ③ **調査・実証・推進事業**
収益力強化に向けた取組の効果実証に必要な調査・分析を支援します。また、事業の効果を高めるため、地域の連携をコーディネートする人材の育成を支援します。
- 2. 優良繁殖雌牛更新加速化事業** (所要額) 4,600百万円

高齢の繁殖雌牛から、増体や肉質に優れた若い繁殖雌牛への牛群の転換を支援します。
- 3. ICT化等機械装置等導入事業** (所要額) 599百万円

畜産経営の省力化を図るため、ICT関連機械を導入する取組を支援します。

＜事業の流れ＞

「畜産クラスター事業」の主な見直し内容

- 増頭要件を廃止し、**費用削減等に向けた1頭当たりの生産効率の改善を要件化**
- 成果目標の選択肢のうち販売額の増を**1頭当たりの販売額の増に見直し**
- **単年度の補助上限額を5億円に設定**
- **2年間までの事業計画を申請可**

「優良繁殖雌牛更新加速化事業」の交付単価

	優良な繁殖雌牛	遺伝的多様性に配慮した優良な繁殖雌牛
奨励金	10万円/頭	15万円/頭

「ICT化等機械装置等導入事業」の支援内容

省力化のための機械・装置の導入を支援。
スマート農業技術活用促進法に基づく計画認定を受けた場合、一体的な施設の補改修も支援。

【お問い合わせ先】

(1の事業) 畜産局企画課	(03-3501-1083)
(2、3の事業) 畜産振興課	(03-6744-2587)